

平成28年10月5日

福島漢字探検隊2016 福島大学・立命館大学「漢字で元気に」プロジェクト第6弾！

東日本大震災後の2011年秋より、福島大学と、福島県と連携協力協定を締結している立命館大学とで「漢字で元気に」プロジェクトを始動中。

その第6弾として、10月9日(日)・10日(月祝)の2日間、福島県民・小中学生対象の体験型漢字講座「福島漢字探検隊 - 漢字あそび大会2016」を福島駅前・子どもの夢を育む施設「こむこむ」にぎわい広場にて開催！



締結を結ぶ内堀雅雄福島県副知事
(当時)と川口清史立命館総長(当時)

福島大学は、立命館大学の白川静記念東洋文字文化研究所と協力し、東日本大震災の発生した2011年より大学生ボランティアとともに「漢字で元気に」プロジェクトを福島県各地で始動しています。今年は継続的活動の6年目となり、県内の各テレビ局・ラジオ局・新聞社・教育委員会等の後援を受けつつ、10月9日・10日の2日間、福島駅前にある子どもの夢を育む施設「こむこむ」1階「にぎわい広場」で開催します。

「漢字で元気に」プロジェクトは、年齢・性別に関わらず共通の話題にできる漢字や日本語を、家族をはじめとするコミュニティーの交流ツールや基礎学力の向上源となるように、そしてそこから生まれてくる絆の力・対話の力を震災復興に向けられるように、さまざまな話題や知識を、福島大学生ボランティアとともに主に小中学生や一般市民を対象に提供する活動を行うものです。

福島大学人間発達文化学類教授で漢字・漢文学の講座を担当する澁澤 尚が、世界的な文字学者である故・白川 静博士(文化勲章受章者)に師事していた縁で福島県開催が実現しました。これまで福島市・郡山市・会津若松市・喜多方市などで開催してきました。

今回の第6弾は、漢字をテーマにしたイベント「福島漢字探検隊 - 漢字あそび大会 2016」を10月9日(日)・10日(月祝)に開催し、小中学生を中心に市民・県民を無料招待いたします。澁澤による「古代文字で自分の名前を書いてもらおう!」のコーナーも併設します。詳細は、別紙チラシ参照

【開催要項】

福島漢字探検隊2016

日 時 10月9日(日) 12:00~17:00 1Fにぎわい広場

10月10日(祝) 10:00~16:00 1Fにぎわい広場

会 場 福島市駅前「こむこむ」 【入退場自由・無料】

内 容

- ・古代文字で名前を書いてもらおう!
澁澤が古代文字でお子さんの名前を書きます
- ・漢字あそびコーナー(漢字カルタ・トランプ・古代文字すごろく等)
- ・漢字クイズ大会・画数ビンゴ大会・白川静展示コーナー

対 象 小中学生、親子、年配者までどなたでもご参加いただけます

参加料 無料

主 催 学校法人立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所

協 力 国立大学法人福島大学、福島市子どもの夢を育む施設こむこむ

後 援 福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、

福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、

ラジオ福島、ふくしまFM、

福島県教育委員会、福島市教育委員会、

協 賛 (株)平凡社、太郎次郎社

問い合わせ先

学校法人 立命館 社会連携課 久保

:075-813-8209 / e-mail: toyomoji@st.ritsume.ac.jp

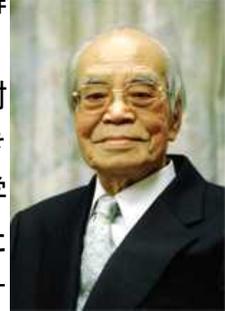
福島大学 人間発達文化学類 澁澤尚(しぶさわ ひさし)研究室

・Fax:024-548-8131 / e-mail: shibusawa@educ.fukushima-u.ac.jp

白川静博士について

白川静博士（しらかわ しずか 1910-2006）は、世界的な東洋学者で、漢字研究の第一人者。古代人の生活や信仰にまで踏み込んで文字を分析。漢字の成り立ちについて、最古の字書『説文解字』以来の二千年にわたる解釈を覆す理論を打ち立てました。

白川博士は、最古の文字資料である殷・周の甲骨文や金文に対して体系的な研究を行い、古代文化について独創的な研究を築き上げました。その学説は世に「白川文字学」と称され、内外の学界から高い評価を得ています。NHKで特集番組が組まれ、また俳優・武田鉄矢がその字説をテレビ番組で紹介するなどして、一般にも広く知られるようになりました。



その独自の学説は、60余年におよぶ漢字研究の成果として辞書3部作（『字統』『字訓』『字通』）に結実し、漢字文化の豊かな世界を広く世人に理解せしめ、今後の文字表現のあるべき道を示唆、朝日賞、毎日出版文化賞、菊池寛賞、井上靖賞など多数受賞しました。

漢字文化圏全体に亘る壮大な研究により1998年、文化功労者として顕彰され、2004年、文化勲章が授与されました。

福島開催の様子



（お問い合わせ先）

人間発達文化学類 教授 湊澤 尚

（しづさわひさし）

電話：024-548-8131

メール：shibusawa@adb.fukushima-u.ac.jp



立命館大学 白川静記念
東洋文字文化研究所

第10回福島漢字探検隊

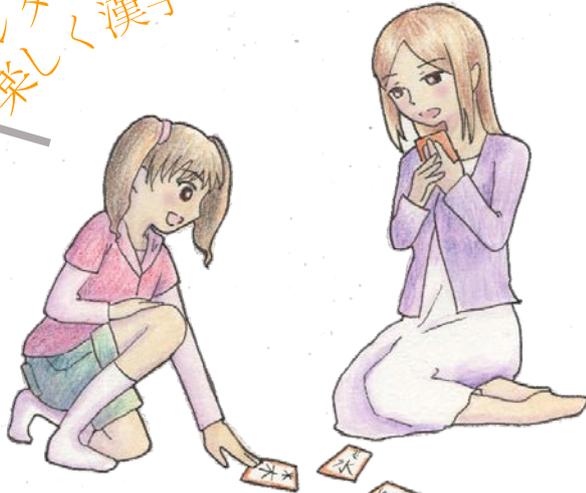


漢字あそび大会 イン 福島

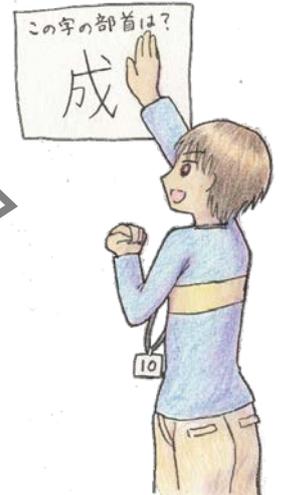
(全国通算第155回)



カルタやカードを使って
楽しく漢字を学ぼう!



クイズ大会
・ビンゴ大会
に参加して
漢字グッズを
もらおう!



◇日時 10月9日(日) 12~17時
10月10日(月・祝) 10~16時

◇会場 福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ
1階「にぎわい広場」

◇参加料 **無料** 事前申込不要
当日会場に直接お越しください。



◇おもなイベント ★ちらしの裏面にも楽しい企画がいっぱい!★

漢字
あそび

漢字のカルタやすごろく、パズルや
ゲームで楽しく遊ぼう。

9日 12:00~17:00
10日 10:00~16:00

古代文字
で名前を
書いても
らおう

自分の名前を古代文字
で書いてもらおう。

9日 12:00~17:00
10日 10:00~16:00

(途中休憩があります。)

講師 澁澤 尚先生(福島大学)



- ◆主催 立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所
- ◆協力 こむこむ館、国立大学法人福島大学、公益財団法人日本漢字能力検定協会
- ◆後援 福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM
- ◆協賛 平凡社、太郎次郎社エディタス、スリーエー・ネットワーク
- ◆お問い合わせ 学校法人立命館 社会連携部社会連携課

Tel:075-813-8209 FAX:075-813-8167 e-mail:toyomoji@st.ritsume.ac.jp

この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成活動によるものです。
「漢字探検隊」は、立命館大学の登録商標です。

漢字 クイズ 大会

漢字についてのクイズに挑戦しよう。当日エントリー受付。(各回20人)

小学生以下の部

9日 12:30~13:00 15:30~16:00
10日 10:30~11:00 14:30~15:00

中学生以上の部

9日 14:00~14:30
10日 13:00~13:30

画数 ビンゴ 大会

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字。

9日 16:30~17:00

10日 15:30~16:00



漢字グッズが
当たるかも!



白川静と 東洋文字 文化 ミニ展示

没後10年・白川静博士の生涯や著作、甲骨や青銅器のレプリカ等。

9日 12:00~17:00
10日 10:00~16:00



しらかわしずか
白川 静って
だれ?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ50年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。